

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	年齢、ADL、介護度の差が出てきており、ケアやレクに個別対応が必要になってきているが、画一的なケアしか出来ていない。	まず、利用者それぞれの状態を把握し、医療関係者と連携を取りながら個人に合ったケアを提供していきたい。	全員アセスメントをやり直し、今の状態を把握する。外部・内部研修の機会を増やし、新しい関わり方を検討している。	3 か月
2	35	災害時の避難について、ホーム側の対応は訓練しているが、家族の役割について細かな取り決めがない。	想定でき得る範囲で具体的に家族の協力を求めていく。	家族と面会し、再度契約書を見直す。その時に災害時の家族の協力についてお願いする。具体的には、養老町のハザードアラームを登録してもらい、避難準備の時点で帰宅するかどうかの連絡をもらう。	3 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。
注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入して下さい。